

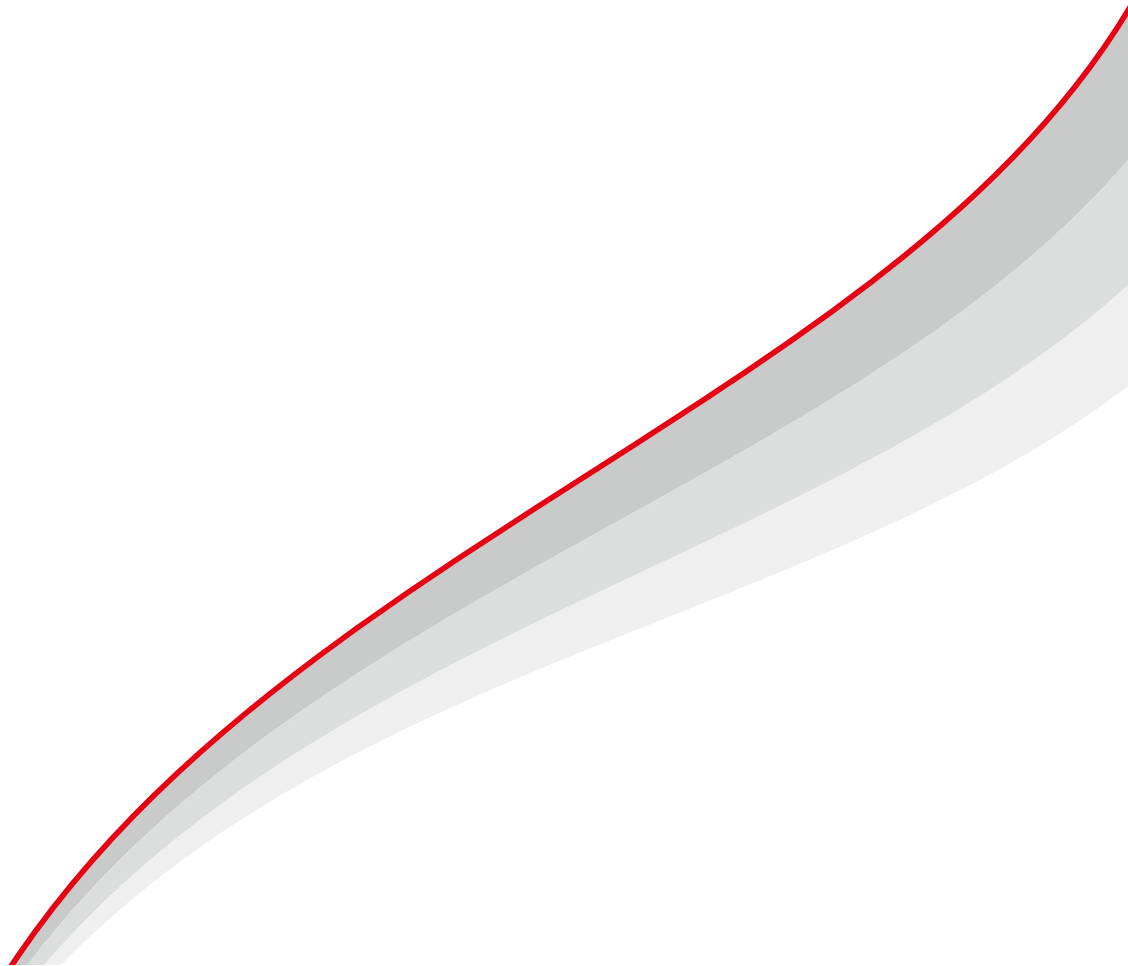
24年度SIG-10 活動報告

1. 参加の動機と参加で得た気付き
2. 第Ⅲ期に向けて
 - ・ DXと組み合わせ開発とOSS
 - ・ OSSについての関心事

2025年8月25日

中津 裕太郎

(株) 島津製作所



1(1) 参加の動機

IoTサービスをビジネスにつなげるのが難しい

IoTの目的は、顧客や社会、地球環境などのDX活動を進めることではないか。DXってなんだ？



DXの要素活動の進め方について理解を深めたい

1(2) 第Ⅰ・Ⅱ期参加で得た気づき

第Ⅰ期：DXでの業務設計

- 業務階層図
- 業務プロセス図
- サービス志向アーキテクチャ



気づき

- 業務が大事

第Ⅱ期：DXの要素

- アジャイル開発
- マイクロサービス
- ダイナミックケーパビリティ
- など

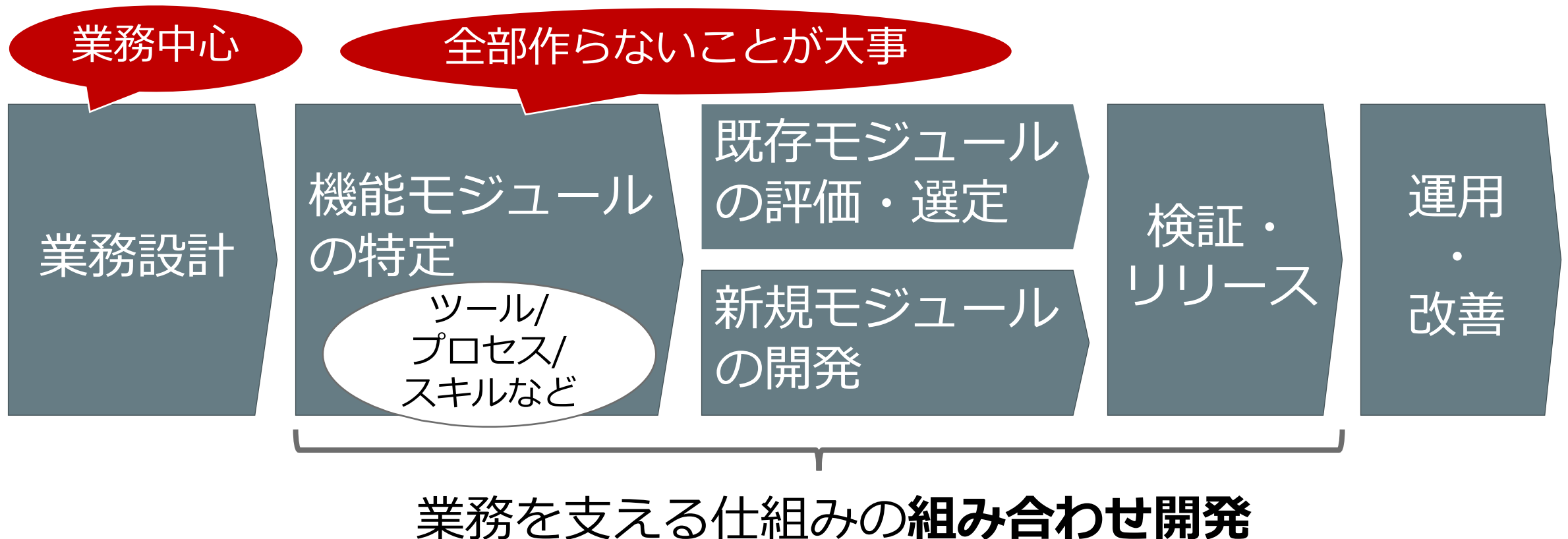


気づき

- QCDのDが大事
- 組み合わせ開発が大事
(ビジネス/システム)

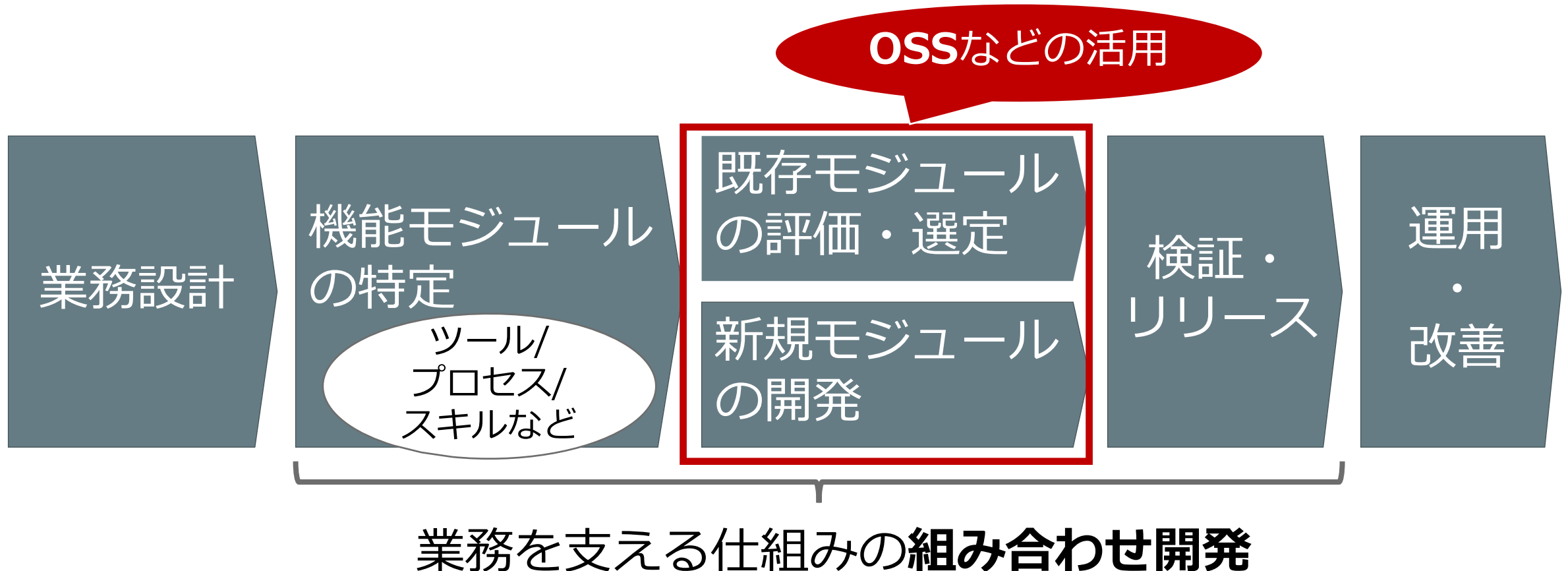
2(1) 第Ⅲ期に向けて：DXと組み合わせ開発

業務設計と、業務を支える仕組みの**組み合わせ開発**により
業務スピードUPを図ることがDX活動のポイント



2(2) 第Ⅲ期に向けて：組み合わせ開発とOSS(オープンソースソフトウェア)

OSSやその開発文化の理解・活用が、組み合わせ開発を理解することにつながるのではないか。



2(3) 第Ⅲ期に向けて：OSSについての関心事

- OSSの利用：
社内での導入をいかに進めるか
 - ・ 機能モジュールの要件にあうOSSの選定
(ライセンス,機能,性能,実績,コミュニティの状況など)
 - ・ ライセンスへの準拠
 - ・ 不具合やセキュリティ問題への対応
 - ・ サポート体制の構築
- OSSの開発：
社内での開発にコミュニティのあり方や開発手法を取り込めないか
 - ・ 地理的に分散・分権化したチーム運営
 - ・ チームをまたいだ開発と頻繁なリリース